

会員の皆様へ：年会費納入の情報：郵便封筒の宛名の数字参照。2015は2015年度まで納入済み。

しのばず自然観察会より 2015-11 2015.12.06

2015年12月の活動その2 不忍池水鳥個体数カウント調査（雨天実施）

と き：12月20日（日）緑の旗が目じるし

集 合：午前9時 不忍池弁天堂横藤棚

持ち物 筆記用具、双眼鏡、弁当、飲み物、雨具、敷物

動物園入園料はしのばず自然観察会が負担します。65歳以上の方は割引があるので、年齢を証明できるものを持参してください。

年末恒例の水鳥調査です。今年は園路改修で、水上音楽堂前が工事現場になっています。ほかにも、蓮池の外周の改修で、水鳥の居場所が偏っていると予測されます。

集合して、担当する水域と種類を決めるので、遅刻しないようにしてください。

午後は上野動物園西園に集結してデータの共有をします。終了後、谷中の作業所で1月の公開観察会の準備と、水鳥絵ガイドの相談をします。

2016年1月の活動 上野公園・不忍池野外観察会（雨天実施）

と き：1月10日（日）

集 合：午前9時 JR上野駅公園口改札前 緑の旗が目じるし

持ち物 筆記用具、双眼鏡、弁当、飲み物、雨具、敷物

参加費 300円

新春恒例の公開観察会です。知り合いを誘ってください。会員は9時集合で、資料の準備、受付などを行います（一般参加者は9時30分集合）。

不忍池の周りの改修が進んでいます！「上野の杜新構想」との関係は？

旧桜木亭や水路の更地化に続き、動物園西園沿いの外周（旧都電線路）の樹木が切りつくされ、工事現場に変わっています。噂になっていた、動物園の集客動線の変更とそれに伴う公園地の一体化が本当になる様相です。しのばず自然観察会では、春に管理者である東京都東部公園事務所に自然環境の保全の要望書を出しましたが、梨のつぶて。返事は工事の進行という事実で返ってきたような感じです。

しのばず自然観察会 事務局 〒110-0001 台東区谷中3-1-9 小川潔 方
1975年創立 電話 03-3828-8775 URL: www.ac.auone-net.jp/~sinobazu/
郵便振替 00100-8-84609 しのばず自然観察会 年会費 2,000円 ほかに行事参加費

2014年以前の会費未納の方もお忘れなく！ 退会の場合は早めに葉書で事務局へ。

2015年11月の活動より 明治神宮内苑と代々木公園

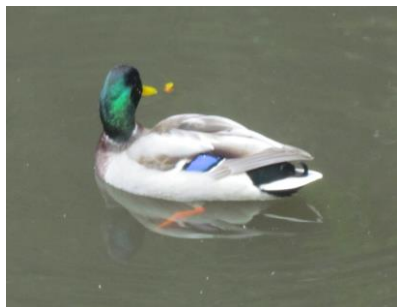
11月の観察会は、夜来の雨のなか、12名が参加、ほぼ雨があがった10時過ぎに代々木駅を発って、比較的静かな内苑を巡りました。駅で外国人から代々木公園はどこかと聞かれ、方向を示したところすたすた歩きだし、左折して鉄道の下をくぐろうとするので、追いかけて、こちらの明治神宮を通り抜けると代々木公園だと教え、一緒に北参道入り口まで行きました。そこで彼、彼女は小さい子が着飾って集まる明治神宮かと念を押すので、七五三の子どもたちがこの先にいると言うと、大喜び。行先の本命は代々木公園ではなく明治神宮のようでした。

ここで参道から宝物殿方面に向かい、池でマガモとカルガモを確認しました。池沿いに移動していると、突然双眼鏡の視界に青いものが入りました。水面を飛んで、枝にカワセミが止まったのです。一度直下の水面に降り、魚をくわえてまた枝へ。一同、ゆっくりとこの光景を見ることができました。

遷移が進み、100年待たずに自然林に到達した内苑の森で、1m四方に落ちているシラカシのどんぐりとその範囲にある芽生えを数えて、約10000個のどんぐりから、10個体以下の稚樹が残ったことを学びました。これらの稚樹の数は1年ではなく数年分の累計数ですから、1年に1~2本しか残っていないのです。

雨が止んで、地表から湯気が立ち上り、まだらに青空が見え始め、やがて陽がさし、一気に青空がひろがりました。途中、コゲラの声がありました。ちょうど12時、正面参道に出たら、これまでとは打って変わった人の列。それも外国人が圧倒的多数派でした。ここでとりあえず解散、後は有志で代々木公園へ。

内苑も代々木公園も、ヒヨドリとハシブトガラス、シジュウカラ、ウグイス、メジロ、スズメが共通、公園では手乗りヤマガラにしている人が2名いました。帰りの出口付近でキジバト。ヒマラヤスギの雄花がたくさん落ちていて、雄花をつけた個体と松ぼっくりをつけている木がありました。雌花はこの時期とても小さく、実の松ぼっくりは去年受粉して1年間育ったものです。



マガモ (雄)



カワセミ (雌)



ヒマラヤスギ (上:雄花、下:実)